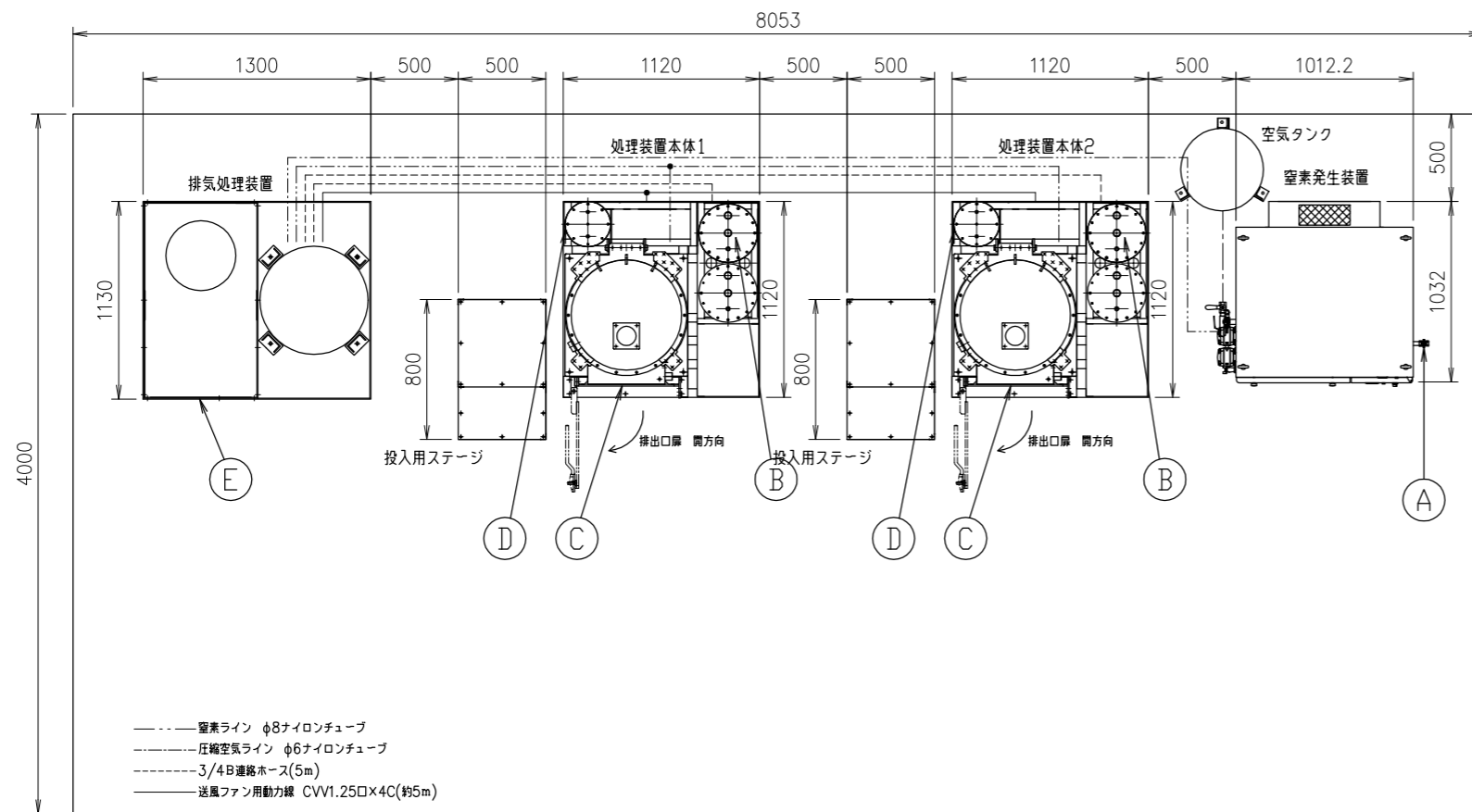
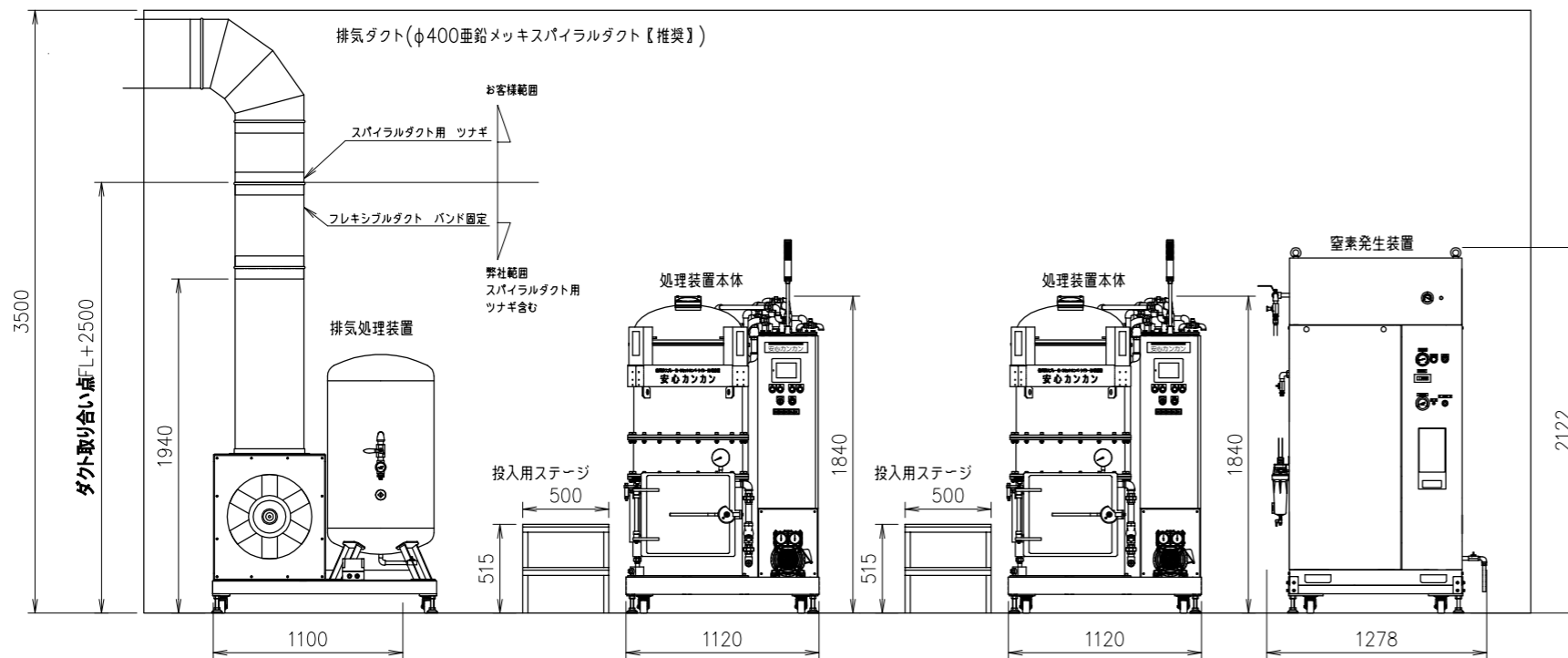


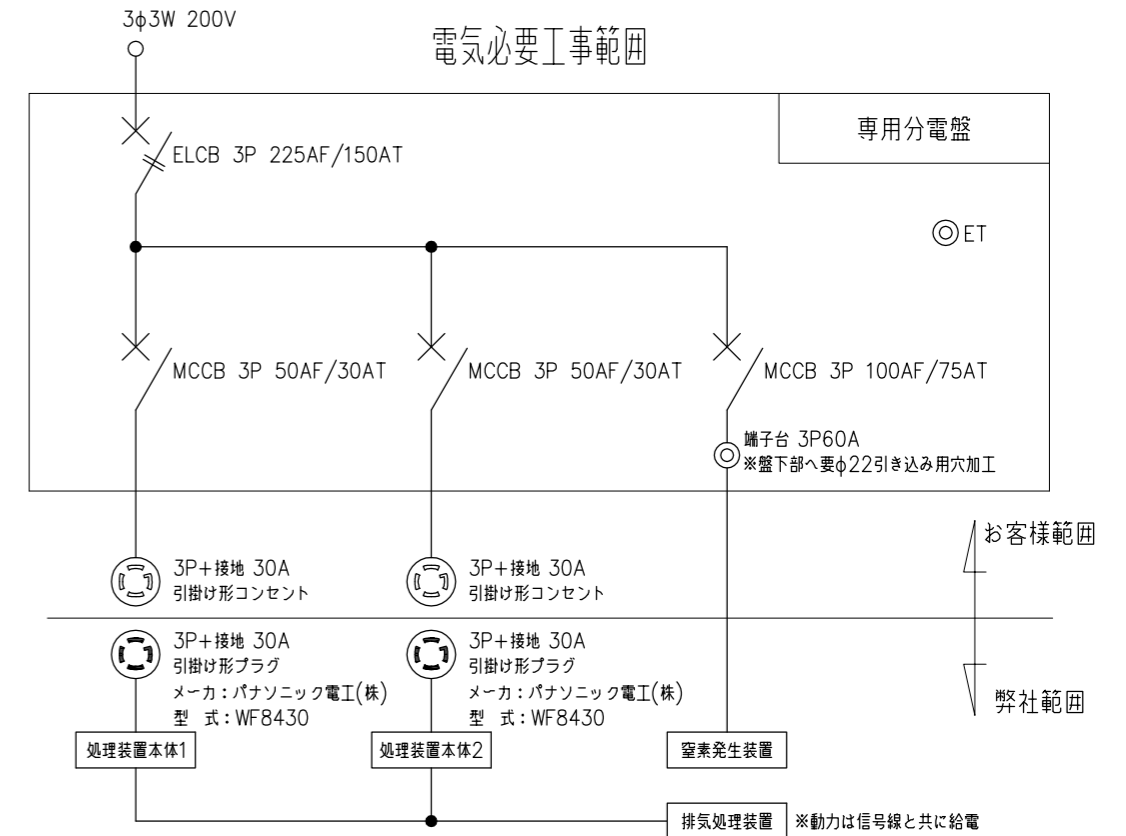
平面図



立面図



電気必要工事範囲



【保全スペースなど】

- ◆A部 窒素発生装置の水抜きドレン開放作業
- B部 水槽タンクの水交換作業
- D部 廃液タンクの排出作業 各/毎日となります。
- ◆C部 処理装置本体の正面位置は排出口扉開閉動作、及び制御盤の立ち位置確保として開放スペースとして下さい。
- ◆E部 排気ファン空気取り入れ口の為、付近は開放スペースとして下さい。
- ◆保全スペースとして特に処理装置本体周辺は最低500以上のスペースを設けて下さい。

【設置条件】

- ◆排気ダクト◆  
排気ダクトは独立とし、径φ400 ダクト長10mが限度です。流体はライター、スプレーの可燃性ガスを希釈した常温の空気です。
- ◆換気◆  
設置する部屋が小さい場合には吸気換気扇又は換気ガラリが必要となります。安心カンカン必要換気(吸気)量は120m<sup>3</sup>/min(50Hz)・140m<sup>3</sup>/min(60Hz)程度となります。
- ◆電源工事◆※電気工事の仕様および必要工事範囲は上図を参照下さい。その他、工具、メンテナンス用として100Vコンセントをご用意下さい。
- ◆水道工事◆  
平面図B部 水槽給水用(給水：1回/日 16L)蛇口(作業者の手洗い兼用可。)をご用意下さい。※付近へ既設水道があり、ホースリール等で給水が可能であれば工事は不要です。
- ◆設置場所◆  
原則1Fとし装置の搬入、搬出が可能な場所として下さい。基礎は不要です。
- ◆空気タンク◆  
窒素発生装置コンプレッサの起動/停止頻度の軽減用として必要です。

納品先	-	図面名称	設置仕様図(NKT-Double)		
工事名	-	図面番号	-		
Item No.	尺度	1:40	承認	照査	作図
			広井	藤田	阿久津
			株式会社 中島自動車電装 Nakajima Auto Denso Co.,Ltd.		